



～ 医療関係者と安全管理担当者のための専門セミナー ～ 医療事故・紛争対応 四国セミナー

近年、医療事故事件は頻繁に報道され、医療訴訟も増加の一途を辿っています。医療機関および医療従事者は、このような状況を真摯に受け止め、医療事故の発生を最小限にとどめる努力を鋭意進めなければなりません。ただ、そうした努力をしたとしても、実際には事故はゼロにできるものではありません。そうであれば、医療機関は、事故は起きるという前提で、事故を真に解決できるシステムを確立させていなければなりません。そうしなければ、不毛な紛争や訴訟が発生し、被害者である患者をいっそう苦しませるばかりではなく、事故に関係した医療従事者の意欲さえ喪失させるという結果になってしまうからです。これは、社会にとって大きな損失です。

このような認識のもと、本セミナーにおいては、医療事故を真に解決し紛争を回避するために不可欠な様々な取り組みの中で、特に医療事故・紛争回避のための事前の取り組みについてについて、参加者の皆様とともに検討を加えていくこととしております。多くの医療関係者の方々の参加をお待ちしております。

中国・四国地方支部：世話人 宇山 正(香川県立津田病院院長)

1. 日 時 2006年11月23日(木) 9:30～15:00
(研究会会員は、16:45まで。当日入会された方も同様。)
2. 場 所 香川県社会福祉総合センター コミュニティホール
(JR高松駅より徒歩約15分 琴電瓦町駅より徒歩約10分)
3. 参加費 非会員 3,000円(会員 2,000円)
同時入会申込・当日入会申込の方は、参加費は2,000円となります。

	セミナー参加費	会員研修参加費	研究会費(～翌3月)	合計金額
非会員	3,000円	対象外	-	3,000円
会員	2,000円		-	2,000円
同時・当日入会	2,000円		3,000円	5,000円

4. 対 象 医師・看護師・薬剤師・医療技術者・事務職員・医療安全管理者など
(参加者全員に「受講証」を発行します。)
5. 参加定員 250名(先着順)
6. 申込み 参加申込書にお名前等をご記入の上、FAXでお申し込みください。また、ホームページ上からもお申し込みいただけます。
Fax:0120-286-575 ホームページ：<http://plaza.umin.ac.jp/dhsc/index.html>
7. プログラム 裏面のとおり

～ プログラム（予定）～

9:30～9:40 開会の挨拶：宇山 正（香川県立津田病院院長）

【午前の部】（9：40～11:40）

第一部：院内における医療安全教育とRCA(根本原因分析法)の実際

演者 国立保健医療科学院 政策科学部 安全科学室長 石川雅彦

座長 愛媛大学医学部附属病院 専任リスクマネジャー 本間和子

【研究会紹介】（11：40～11：50）

研究会事務局 上白木悦子（九州大学大学院医学研究院）

【午後の部】（12:40～14:00、14:00～15:00）

第二部：インフォームド・コンセント～有害事象の真の解決のための不可欠な取り組み

演者 東京大学大学院医学系研究科 医療安全管理学講座 助教授 前田正一

座長 愛媛県立中央病院 専任リスクマネジャー 本田るい

第三部：インフォームド・コンセントにおける説明文書の見直し作業を行って

演者 国立病院機構 岡山医療センター 診療部長 田中信一郎

座長 高知大学医学部附属病院 専任リスクマネジャー 山村愛子

【会員対象研修プログラム】

以下は、当研究会の会員を対象とする継続研修プログラムです。当日入会いただいた方も、本研修に参加いただけます。

（1）スモール・グループ・ディスカッション（15:15～16:15）

臨床の現場で発生した具体的な事例について、会員間が対応方法をグループディスカッションし、代表者による発表後、当日講師より解説を加えます。これまでに習得してきた知識を体得し、その知識を実践に活かす方法を学ぶ場となります。

（一例）

高校生が腹痛を訴えて受診しました。診察の結果、妊娠していることがわかり、本人は、現在、人工妊娠中絶を希望しています。ただ、そのことを両親に伝えることを拒んでいます。あなたは担当医です。

（問1）妊娠していることを親へ伝えますか、伝えませんか？

（問2）仮に中絶手術を行う場合、親の同意を得ますか、得ませんか？

あなたは、どのように行動しますか？またその理由をお示めしてください。

（2）会員報告（16:15～16:45）

研究会員が、当研究会のセミナー等で習得した知識・技術をもとに、実際に行っている具体的な活動について報告します。その後、他の会員との質疑応答を行います。

報告内容「刑事捜査の実際と無用な紛争を回避するための記録保全の重要性」

報告者：北海道厚生農業協同組合連合会 医療安全相談室 星康臣